

静岡県高等学校等奨学給付金受給申請書

私は、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」を承諾し、関係書類を添えて、静岡県高等学校等奨学給付金の受給を申請します。（私が生活保護受給世帯の場合は、静岡県高等学校等奨学給付金認定事務にあたり、必要に応じ福祉事務所等へ照会されることについて同意します。）

申請者 住 所	〒	ふりがな	
	Tel () -	申請者氏名	
高校生等 との関係	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 本人 ・ その他 ()		

☐ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。

☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、静岡県の求めに従いその全額を即時返還します。

☐ 私（申請者）は、本申請に係る給付金について、静岡県以外の都道府県への申請を行っておりません。

☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童施設措置費の支弁対象ではありません。

下記のとおり静岡県高等学校等奨学給付金の口座振込を依頼します。
(静岡県高等学校等奨学給付金の受領の権限を下記口座名義人に委任します。)

☐ 私が支給を受ける静岡県高等学校等奨学給付金を学校徴収金等（教材費、学用品費、校外活動費、生徒会費、PTA会費、修学旅行費等）に充てることについて、学校設置者（校長）に委任することを承認します。

☐ 授業料等預金口座振替依頼書で指定した口座（諸会費口座と同じ口座）に振込を依頼します。

☐ 下記に記入した口座に振込を依頼します。（市立・県外高校の方は全員こちらをチェックしてください）

振込先金融機関名 (該当するものを○で囲む)	銀行 金庫 農協	店 出張所 所
預貯金種別	普通預金	
預貯金口座番号 (7桁)		
フリガナ		
口座名義人	印	

T	—
---	---

ふりがな		生年月日	平成	年	月	日
生徒氏名						
高等学校等 在学する	学校名、課程等	静岡（国 ^県 ・市）立 全日制 ・定時制・通信制 総合 科				
	学校設置者	静岡県				
	学校の所在地	静岡 ^{都道} ^{府県} 裾野 ^市 ^区 ^町 ^村 佐野900-1				

*以下、申請者は記入しないでください。

※認定欄	学校	全・定・通・専
	生業扶助	未受給 ・ 受給
	兄・姉	無 ・ 有

支給	生保	第1子	第2子	通信	専攻
可・否	32,300	122,100	143,700	50,500	50,500

[illegible]

【対象となる世帯等について】

- (1) 基準日（令和6年7月1日）現在の保護者等の収入の状況が、次のいずれかに該当する場合に申請することができます。該当するいずれかの□に✓点を記入してください。

- ☐ 生活保護世帯（または道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯）で、生業扶助（高等学校等就学費）を受給しています。

【添付書類】生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（様式2）

※生業扶助（高等学校等就学費）の措置状況がわかる証明書等にて代用を「可」とする。

→以下記載不要です。

- ☐ 道府県民税所得割及び市町村民税所得割非課税世帯であり、生活保護法の規定による生業扶助は受給していません。

私（申請者）は、下記の者を扶養しています。

【扶養している高校生等が2人以上いる場合の添付書類】

扶養誓約書（様式1－2）

- (2) 扶養している高校生等（基準日現在、15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹）を記入してください。

(中学生以下を除く) 扶養している者	続柄	氏 名	生年月日	基準日 現在年齢	学校名又は職業	課程 (○で囲む)	学年
	本人		平成 年 月 日生			全日・定時 通信・専攻	
			平成 年 月 日生			全日・定時 通信・専攻	
			平成 年 月 日生			全日・定時 通信・専攻	
			平成 年 月 日生			全日・定時 通信・専攻	
			平成 年 月 日生			全日・定時 通信・専攻	

※ 「続柄」欄は、対象となる高校生等を基準としてください。

※ 【対象となる高校生等について】在学する高等学校等が「通信制課程」の場合は省略することができる。

- (3) ①から⑤までの該当する項目の□に✓点を記入してください。）

（次の者の課税証明書等を提出します。）

① ☐ 親権者（両親）2名分								
② ☐ 親権者1名分 ※下記3つのうち、該当する項目の□に✓点を記入 ☐ 親権者のうち1人が無職・無収入（令和5年（1月～12月）給与等の収入がなかった者） であり、控除対象配偶者となっている場合 ☐ 離婚・死別等により親権者が1名の場合 ☐ 家庭の事情等によりやむを得ず、親権者のうち1人の課税証明書類を提出できない場合等								
③ ☐ 未成年後見人（ ）名分 親権者がおらず、未成年後見人が選任されている場合 （未成年後見人が複数選任されている場合は、その全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。								
④ ☐ 生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合								
⑤ ☐ 主たる生計維持者 1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等								
⑥ ☐ 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、 ・成人に達している場合 ・未成年であるが道府県民税所得割及び市町村民税所得割が課されるだけの収入を得ている場合 等								
所得に関する書類を添付する者の氏名及び生徒との続柄を記入してください。								
<table border="1"> <tr> <th>氏名</th> <th>生徒との続柄</th> <th>氏名</th> <th>生徒との続柄</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄				
氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄					

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

- (4) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

- ☐ 所得確認の対象の生徒本人（(3)の⑤に該当する場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合